http://nishitokyo.seikatsusha.me/

生活者ネットワークの 活動リポート No.92

市民が育てる 東京・未来 西東京

発行者■
西東京・生活者ネットワーク

発行責任者／渡辺 嘉津子　発行日／2015年５月１日
〒202-0015 西東京市保谷町6-25-1-102
FAX／042-410-0014　E-mail／nishitokyo@seikatsusha.net
TEL 042-453-4121

もっともっと知ってほしい！
児童養護施設「聖ヨゼフホーム」にいってきました

西東京・生活者ネットワーク（以下：ネット）の政策「すべての子どもの学び・育ちを保障します」に基づいて子ども・女性部会で見学に行きました。今回の見学も参考に、子ども政策をすすめていきます。

みなさんは、市内に児童養護施設があることをご存知でしたか？聖ヨゼフホームがその施設です。

広々とした敷地内におしゃれな建物が8棟。幼児棟、男子棟、女子棟に別れて一棟に6～9人で暮らしています。そのほかに、市内に3ヶ所グループホームがあります。2歳から18歳まで全部で66人の子どもたちが生活しています。

＊　＊　＊

地域との連携を強めたい

児童養護施設では、保護者のいない子どもや、虐待などで保護者の適切な養育を受けられない子どもたちが暮らしています。また、悩みや課題を抱える子育て家庭の支援、児童虐待防止の普及啓発や相談支援、退所した子どもたちのアフターケアにも取り組んでいます。

「何かあったらどうする」とグループホームの設置を反対されたり、友達の親に付き合わないほうがいいといわれたなど、知らないことから生じる誤解がさまざまあるとのこと。児童養護施設や、そこで暮らす子どもたちについて「もっともっと知ってほしい」と、施設長の鹿毛弘道さん。そのため、施設のお祭りなどに地域の参加を呼びかけようと考えているそうです。

＊　＊　＊

➡中庭を囲んで、いくつもの園舎が建っている

★子育て支援ショートステイ事業も受託している。有料だが稼働率は高く、リピーターも多い。写真はテレビをみるお泊まりの子と職員。

➡施設長の鹿毛弘道さん

いい思い出を作りたいだから行事をたくさんやっています

「つらい思いをしてきた子どもたちが多い。だからいい思い出をたくさん作りたい」これが鹿毛さんの最初の言葉でした。

「自分は今のままでいいんだ」という気持ちになるように、そして、大人を信じられるように、一緒に生活しながら一人ひとりにしっかり寄り添う職員さんのご苦労は大きいと感じました。

＊　＊　＊

西東京市子育て支援ショートステイ事業

保護者が病気、出産、介護などで子どもの養育に困った時に、西東京市役所の窓口を通して利用できる。日帰り、宿泊も可。

★台所やお風呂場なども見学

フレンドホーム募集！

夏休みやお正月などに、帰る場所のない子どもたちを２～３日程度預かる家庭を募集中。やがて家庭を持つ子どもたちに、家庭の生活を経験してもらうものです。申込者は25～65歳で20歳以上の同居家族がいることが条件。里親やボランティアさん、図書の寄付や後援会員も募集中です！

＊質問、施設見学等は随時受け付けています。

ヨゼフホーム　TEL：042-464-2211

民主主義をとりもどせ！
～安倍政権NO！ 0322大行進に参加

日々、生活している中、フッと押し寄せる不安。つい本音で「我が軍」と言ってしまう「一強独裁政治」への「なにか様子がおかしい～」という思い。このままでは、押し流されてしまう、行動しなくてはとの思いに駆り立てられ、デモに参加した。赤ちゃんを抱いた若い夫婦を見つけ、「そう、あなた達で平和憲法を守り、子に渡して」とつぶやく。自分で決め、平和を守るためには、事実をしっかりと見極め、政治を動かさねば。今ほど市民が試されている時はない。民主主義は与えられるものではない。せめて、国会を埋め尽くすくらいのデモでないと、と思いつつ行進した。（鈴木美紀）

こもれびホール前の交差点が危険!!

昨年市民の意見をもとにバリアチェックを実施し、その結果を元に東京都に改善を要望し一部改善がすすみました。警察管轄部分については、都から警視庁に伝えてもらいました。しかし、交差点の改善には時間がかかるということで、今回田無警察署に要望書を提出。地域住民の安全を守るのは自治体の仕事と考え、同時に市長に関係機関への働きかけを要望しました。

保谷駅方面から左折の場合、交差点コーナーから横断歩道までに距離があり、加速したままの車が突っ込んでくる

「原発いらない！」団体署名に参加します。

東京電力福島第一原発事故から4年。収束の道筋は見えないままです。原発は、人間がコントロールできるものではないことはあきらかです。

6月の西東京市議会に提出する「原発再稼働に反対し、すべての原子炉を廃炉とし、原発ゼロ政策への転換を求める意見書」の提出に関する請願の団体署名に西東京・生活者ネットワークは署名すると同時に、より多くの他団体にも参加の呼びかけをすすめています。